

塩沢信用組合

理事長 小野澤 一成



内閣官房が「人的資本可視化指針」を8月末に公表、金融庁も新年度の金融行政方針へ導入。今後、ガイドラインに応じた「見える化」への動きが大手上場企業を主体に加速しそうだ。

“新しい資本主義”のグランドデザインが描く「人的資本」など非財務情報の開示を強化することは、企業の社会的価値を高めると同時に、企業戦略としての本筋の強化を意味している。

『人的資本』は企業の人材をその知識や技能、能力資質などが付加価値を生み出す『資本』と見なして投資対象とする考え方で、急激なビジネス環境の変化に伴い重要度が増すことは確実である。

当組合では、今までも『1 on 1』や『心理的安全性』、『ノルマ廃止』『360度人事評価』、『顧客感動』、『SDGs』、『ウェルビーイング』など他に先駆けて導入し、その定着のために十分に時間をかけて取組んできている。周りを見ると“言葉だけが”先行し、実際が乏しい例が多い。

真摯に受け止め、それを理解し普及するために『時間と労力』をかけているからこそ実績が上がっていると信じている。

当組合は、お蔭様で、他の銀行、金融機関、金融庁、財務局、その他専門家と言われる方々となつがっている。これも他の信用組合や信用金庫と異なるところであり、当組合ならではの“優位性”と言える。

この優位性のおかげで、マスコミからも注目され、TVや新聞雑誌に取り上げられ、それがまた新たな関係性を広げている。

当組合の金融規模は“小さい”がしかし、人脈と人的交流は他に引けを取らない。新たな関係先もまだまだ“拡大発展中”である。

当組合は今までも“人的資本”強化のために職員を『理事長講演会』等へ同行させ、職員はその訪問の機会を『百聞は一見に如かず』として自己の成長につなげてきた。人的資本強化のための取組みとして、職員を遠方へ派遣する機会を増加させ、実際に労力と費用をかけて育成していく方針とする。

以上

**新潟日報に
取り上げられました！**
2022年8月7日 朝刊「日報抄」

数多くの方が目にする新潟日報の一面「日報抄」にて塩沢信用組合の取組みが掲載されました。1企業が単独で取り上げられることは非常に稀なことです。当組合の取組みに「共感」と「感動」の輪が広がっています！

日報抄

南魚沼市塩沢にある塩沢信用組合の本店外観は白壁の金蔵をイメージしている。かつて宿場町として栄え、今は雁木が連なる牧之通りに調和してよく映える。16年前に通りが整備されたのを機に新築した▼地域貢献の取り組みにも目を引くものが多い。寄付金を毎年募り、一人親の高校生に返済不要の奨学金を贈っている。地元の中小企業に就職した若者たちが職場で孤立して離職する傾向を減らそうと、会社を超えた「地域同期会」という交流イベントを先月初めて開いた▼こうした地域目標の柔らかな発想はどこにあるのか。理事長の小野澤一成さんは経営者らの相談や要望を真剣に聞き、それに応えようとする姿勢を大事にしてきたことを挙げる▼5年前には営業ノルマを撤廃した。金融機関では珍しい。「借りてください」という気持ちが強いと、相手の話を聞くのもそぞろになつてしまつとの考えからだという▼その分、企業の収益を改善する本業支援に力を入れ、従業員には社会貢献などを通して多くの経験を積んでもらった。こうした経営方針が、毎年の黒字につながっているようだ。来年9月には名称を「ゆきくに信用組合」に変え、営業区域を長野県栄村や十日町市全域などに拡大する▼金融業界は、人口減少や地域の衰退、低金利で厳しい状況が続く。合併や店舗削減、サービスの縮小も相次ぐ中、小野澤さんは「弱者を排除しない金融事業を今後も続けたい」と前を見据える。今どきなかなく聞けない言葉が胸に響いた。

2022.7.7 参加企業49社と「地域同期会」を発足

「雇用」から「定着」へ

塩沢信用組合では、「魚沼地域の100社100人雇用創出」を掲げて、地元企業と就活者の出会いの場である「就職応援フェア」を5年間に渡って開催してきました。この取り組みにより120名以上の雇用が生み出されましたが、その反面、就職した若者が3年以内に退職してしまうケースがあとを絶たず、雇用からの「定着」という課題が浮き彫りとなりました。

若者同士のネットワークづくりを促進

そこで、当組合では地元企業の若手社員を対象に、企業の枠を超えたネットワークづくりを目的として南魚沼市や津南町など5カ所で同時に「地域同期会」を開催しました。取引先企業を対象に募集し、当組合を含む49社から109名が参加しました。

各会場では、「働きやすい職場とは」をテーマにグループ討議を行ったほか、金融知識を問うゲームや夕食会で交流を深めました。参加者からは「視野が広がって、良い刺激になった」「ぜひ第2回を開催してほしい」などの声が上がっています。



2022.8.7 「はばたき奨学金」思い出づくり日帰りバスツアー

「魚沼の未来基金」今年度新事業

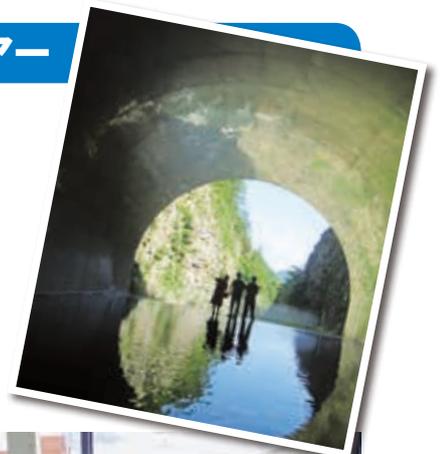
塩沢信用組合の「はばたき奨学金」は魚沼地域に住む一人親家庭の高校生を対象に、返済不要の奨学金を給付する制度です。この制度は地域の皆様からの寄付と当組合の拠出金で設けた「魚沼の未来基金」を原資としており、今年度の新たな事業として「思い出づくり日帰りバスツアー」を開催しました。

奨学生が地元企業や名所を見学

将来の職業選択の幅を広げるため地元企業を見学した他、郷土愛を育むため魚沼地方の名所旧跡を見てまわりました。当日は奨学生と家族の計20名が参加し、午前中は清津峡トンネル、津南町の認定農業生産法人「大地」や十日町市の里山美術館を訪問。午後からは守門地区の「玉川酒造」と目黒邸、魚沼市の特産品販売所を巡りました。

参加者からは、「大地」の宮澤社長の熱いエールに感謝する言葉や、地域の魅力が再発見できたとの言葉が聞かれました。

また、本ツアーは「私の夢作文」と題して職員から募集した事業であり、提案者の五日町支店通所業奈さんも添乗員として活躍してくれました。



塩沢信組長野へ進出

名称「ゆきぐに信組」に

魚沼地域を基盤とする塩沢信用組合（南魚沼市）は2023年9月、名称を「ゆきぐに信用組合」に変更し、営業地区を長野県南魚沼市と十日町市全域などに拡大する。21日に開いた通常総代会で定款変更が承認された。信組が合併を伴わずに県境を超えて営業エリアを広げるのは全国でも珍しい。財務基盤の安定を背景に、他県の過疎地域の「金融空白地」に進出し、経営のさらなる安定を図る。

同信組は南魚沼市に本部など拠点を置く長野県栄村や、小野澤一成理事長は「松代、松之山、栄村は金融空白地帯といわれる場所も多



名称変更や営業地区拡大を承認した塩沢信用組合の通常総代会。21日、南魚沼市

く、住民の生活を支える」と狙いを語る。

今回の営業地区拡大は、財務基盤や経営の安定を図られたことが後押しした。同信組は21年3月期決算で純利益7080万円、22年3月期で同6608万円と13期連続で黒字を計上している。営業地区を広げること、将来的な発展にもつながると判断した。

拡大地域に店舗を新設するかなどは未定。サテライト型の店舗設置や、公的施設



単独路線 県外に活路

塩沢信用組合（南魚沼市）が営業地区を変更し、隣接する長野県栄村に進出する方針を決めた。県内の金融機関が経営基盤強化のため相次ぎ合併や業務提携に踏み切る中、エリア拡大による単独路線を鮮明にした。同様の

設の空きスペースに出張型と窓口を開設するといったさまざまな案について検討を重ねる。

名称変更は、23年に創業70周年の節目を迎えるのを記念して実施する。「ゆきぐに」で知られる。小野澤理事長は「ゆきぐに」は、営業エリアが旧塩沢町以外にまたがる中、機材からふさわしい名称を望む声が上がったことを受けた。古くから豪雪地の人々が助け合いの精神で暮らしてきたことを反映する。

動きが今後加速する可能性もある。また、本県には10信組があるのに対し、より面積が広い長野県には1信組しかなく、栄村に支店がないのが実情だ。

県内では、はたき信用組合（三河町）や三信信用組合（三河町）が23年12月を境に合併することで合意している。地銀でも、県内2行が21年1月に合併して第四北越銀行（新潟市中央区）が発足。大光銀行（長野市）は今年5月、全国の地銀と連合を組むSB Iホールディングス（東京）と資本業務提携を結んだ。

複数の金融関係者は、塩沢信組の営業地区拡大について「合併を伴わず、信組が単独で県外進出するのは異例だ」と指摘する。一方、本県のある信用金庫部は「地図を見れば合理的な判断だ。金融業界の規制緩和が進んでおり、国はこうした事例も認めていくのでは」とみる。

「塩沢信用組合」メディア掲載 特集



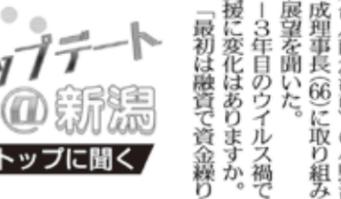
事業者のため方向示す

新型コロナウイルス禍が長引く中、打撃を受けた企業を支援する金融機関の役割が重要性を増している。融資によって資金繰りを支えるだけでなく、企業が収益を上げられるように経営自体を改善する「本業支援」が求められる。積極的な本業支援で知られる塩沢信用組合（南魚沼市）の小野澤一成理事長（66）に取材し、今後の方向性や展望を聞いた。

「3年目のウイルス禍で支援には変化がありますか。最初は融資で資金繰り

を支え、マインドが少しで努力の方向を間違えようと徒も上向くよう寄り添う支援、労に終わり、やる気を失うが主だった。だが無利子・てしま。時には半ば強引無担保融資の据え置き期間にでも向かうべき方向を示は3年ほど。やがて企業はす支援が重要になってい膨らんだ債務の返済を迫られる。一例は、「返済負担の倍返し」に備えて準備しなければならぬ。事業者もどうにかしたいと思っっているが、雇をお願ひした。人件費が

足を引く張っていた。経営側は「料理長のおかげで人質を克服してきたから。5先は気の緩みを出している」と2009年3月期まで2年とは黒字化した。しかし、料理長を解雇した。料理長は再就職先が見つかって信組に集中し、10年3月期から職を引いた。料理長は再就職先が見つかって信組に集中し、10年3月期から職を引いた。料理長は再就職先が見つかって信組に集中し、10年3月期から職を引いた。



塩沢信用組合 南魚沼市
小野澤 一成理事長 (66)



おのさわ・かずなり 中央工学校卒。1977年、塩沢信用組合入組。常勤理事・総務部長。専務理事などを経て2008年6月から現職。南魚沼市出身。

ゼロゼロ融資 返済本格化

返済が滞り倒産が続出すれば、地域経済や金融機関にとっても大きな打撃となる。事業者と接する機会が多い金融機関には、融資にとどまらず、事業自体の立て直しに向けた幅広い支援が求められている。

（報道部・貝瀬拓弥）

「ゆきぐに信組」来秋誕生

塩沢信用組合 総代会で変更承認

新潟県魚沼地区を地盤とする塩沢信用組合（同県南魚沼市）は21日、南魚沼市内で2022年度通常総代会を開いた。23年9月19日付で名称を「ゆきぐに信用組合」に変更し、小千谷市、十日町市全域（松之山地区・松代地区）、長野県栄村を営業地区に加えることを決めた。

小野澤一成理事長は総代会で「約2年かけて将来的な可能性のある地域を代表する名称に変更する」と意気込みを述べた。2022年度通常総代会を開いた。23年9月19日付で名称を「ゆきぐに信用組合」に変更し、小千谷市、十日町市全域（松之山地区・松代地区）、長野県栄村を営業地区に加えることを決めた。

塩沢信用組合は、05年の地元自治体の合併時に地区変更を検討したが、2期連続の赤字決算となるなど経営余力が乏しく、見送った経緯がある。その後、堅調な業績などを背景に、21年6月の通常総代会で名称変更と地区変更を同時審議することを提案し承認された。同日に組合員による名称と地区変更の選択投票を実施し、検討を進めてきた。この日の総代会では、名称変更、営業地区変更、定款一部変更のいずれの議案も3分の2以上の賛成多数で原案通り承認・可決された。その他の議案も承認・可決された。

2022
06/04
(土)

ウェルビーイング活動「歯科健診」

からだの健康は歯の健康から！当組合ではウェルビーイング経営の一環として毎年出張歯科健診を行っております。今年は14名の職員が健診を受けました。



2022
07/16
(土)

塩沢商工会共催少年野球大会

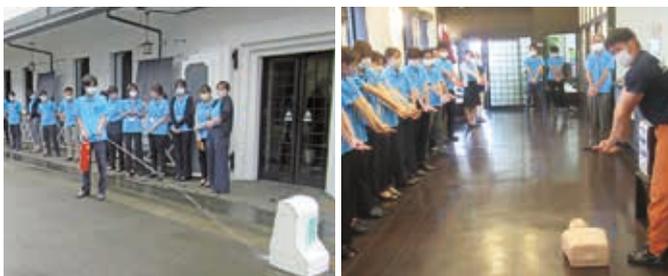
塩沢商工会共催による少年野球大会を開催しました。当日は好天に恵まれ、各チームの小学生が元気に白球を追いかけました。2022年度の優勝はAクラス、Bクラス共に「石打スピリッツ」でした！



2022
07/23
(土)

三位一体防災訓練

毎年7月に、消防署・地域住民・当組合の連携による防災訓練を行っております。訓練では、「消火器を使った消火訓練」のほか「AEDによる心肺蘇生法」を学び、地域のセーフティネットとなれるよう取組んでおります。



2022
8/15月
～
9/9金

杏林大学インターンシップ

当組合の新たな試みとして、東京都の杏林大学から3名の大学生を受け入れました。当組合の名称変更・営業地区拡張をテーマとして企業CMを作成してもらうことが今回の課題でした。アイデアと若さ溢れる素敵なCMが完成しました。



2022
8/29月
～
9/2金

京都産業大学インターンシップ

京都産業大学から2名の大学生を受け入れました。こちらは、当組合の業務や取組みを幅広く知ってもらう1週間のカリキュラムです。短期間で多くの成果をつかみ取り、今後の就職活動に活かしていきたいと学生から発表がありました。



2022
09/02
(金)

「しんくみの日」防犯訓練・特殊詐欺声掛け訓練

毎年9月に地元警察署と連携した模擬訓練を実施しております。強盗訓練では、非常時の対応や役割を確認し、特殊詐欺声掛け訓練では、お客様が多様化する詐欺被害に遭わないよう警察署へ通報する際の手順などを確認しました。



2022
09/22
(木)

地域金融変革運動体セミナー

当組合小野澤理事長が、地域金融機関向けに全国展開するセミナーにパネラーとして登壇しました。当組合の取組みは全国的にも注目を浴びており、当日も多くの質問が寄せられました。当組合では、地域金融の発展のためにすべてのノウハウをオープンにすることを旨としております。



2022
09/24
(土)

全体勉強会

休日勤務日を活用して、職員全体の勉強会を開催しました。当組合の今後の経営方針を全職員で確認すると共に、職員を講師とした勉強会や世代を超えたグループミーティングなど盛りだくさんな内容でした。札幌技能コンテストの優勝者は本店の山田亜美さん、1～2年目職員部門では本部の岡村菜南さんが栄冠を手に入れました。



FMゆきぐに企業紹介コーナー



FMゆきぐに
当組合スポンサー番組
「お昼のアラカルト」

FMゆきぐににて放送中の当組合スポンサー番組、第一木曜日
「お昼のアラカルト」の中で放送された取引先企業をご紹介します！

(有)アンバサダー (あおい振袖館)

南魚沼市六日町980-12
☎025-770-0911

当店は着物や振袖のレンタルをメインとして、六日町の国道17号線沿いに店舗を構えて営業しています。当店ではお客様の要望をお聞きして、お客様に合った着物、振袖をご用意させて頂きます。300種類以上ある着物、振袖の中からお客様と一緒にベストな1着を選びます。「他社では出来ない細かな要望にも出来る限り対応させて頂く！」をモットーに営業しておりますので、成人式、結婚式、七五三、その他に利用の際は、当店にご相談下さい。



(有)上田の郷

新潟県南魚沼市長崎2970-1
☎025-782-1197

当店は地元ならではの美味しい田舎料理を楽しむことができます。南魚沼産コシヒカリの定食や自家製のそばなど、地元のこだわり食材を使用しており、自分たちで育てて収穫した野菜や近くの山で採れた山菜をご提供しています。メニューでは「本気丼」と「巻機山」が人気です。本気丼は上にたくさんの天ぷらを乗せています。巻機山はそばと天ぷらのセットになります。天ぷらに使う野菜は当店自家製の野菜です。そばも天ぷらもどちらも食べたいという人にはお勧めです。ご予約いただければ夜の宴会も承っています。国道291号線沿いにありますので、「上田の郷」の看板を見かけた際にはぜひお立ち寄りください。



(株)古城館

南魚沼市石打1873
☎025-783-2219

創業60余年の丸山温泉「古城館」です。築100年の蔵を改良した「蔵ぼちや」、ペットと一緒に食事ができるレストラン、お子連れの方が安心して宿泊できるペイビープランなど、おひとり様からペット連れ、お子様連れでも気軽に宿泊出来ますので気軽にお越しください。



(有)センス印刷

南魚沼市関1145-1
☎025-783-2994

当社は南魚沼市・湯沢町を中心に地元密着で活動する印刷会社です。当自治体はもちろんですが、地元の民間企業・学校・保育園をお客様として、地域活性化のための広報・宣伝・ノベルティツールの制作や写真・動画の撮影編集・アルバムや写真集といったオンリーワン商品の制作などを手掛けています。「1個から」「1冊から」「1枚から」…といった極小ロットの印刷物の制作も可能ですのでぜひお気軽にお問い合わせください。



バーンタイ

南魚沼郡湯沢町湯沢357-18
☎025-788-1146

Instagram: baanthai_yuzawa

湯沢町の温泉街で、本格的でありながら天然塩ヤシ糖、てんさい糖やごめ油を利用するなど食材にこだわった、身体にやさしいタイ料理を提供しています！また、食材や原材料なども新潟県産のものを多く取り入れており、名物は新潟県産もち豚の皮付きすね肉をスパイスとトロトロに煮たカーオカムーです。タイのシンハービールもお楽しみいただけます！グループでもお一人でも気軽に食べに来てください。



(有)肉の片山

南魚沼市水尾946-1
☎025-779-2688

おかげさまで、(有)肉の片山は今年で創業47年になりました。皆様のおかげです。本当にありがとうございます。私どもの本社工場では、銘柄豚「和豚もちぶた」の焼肉販売ともちぶたを使用した惣菜加工品を製造し、全国各地のこだわりを持つスーパー様に届けています。ご購入は、魚沼基幹病院前にある「キッチン片山」で切ったばかりのもちぶたを提供しています。ご来店感謝価格としまして、100g 100円で細切れ、挽肉を販売しています。ぜひ、ご来店下さい。お待ちしております。



農事組合法人 グリーンアース津南

津南町大字下船渡3243-1
☎025-765-1963

夏はスイートコーン、秋は55町歩からなる田んぼで稲作を中心に営んでおります。地元スーパーやネット販売などで皆様に安全で美味しい野菜やお米を提供しています。おかげ様で私どもの生産した魚沼産コシヒカリは、米・食味分析鑑定コンクールにおいて5年連続総合部門金賞を受賞し、ダイヤモンド賞を受賞しました。HPより取り寄せ可能ですので是非一度ご賞味下さい!!



越後田中温泉 しなの荘

津南町大字上郷上田乙2163
☎025-765-2442

当館自慢のお風呂は自家源泉100%。しっとりすべすべお肌に優しい温泉で、美人の湯として皆様に親しまれています。2019年には「秘湯を守る会の宿」として認定されています。また、地元津南の山里の素材を生かした田舎のごっつお料理をご用意しております。当館にお越しの際はふるさとに帰ったようにのんびりお過ごしください。



(株)フィールドボックス

津南町大字上郷宮野原3142
☎090-7718-6401

私たちは、津南町の大地の力を借りて雪下にんじん、アスパラガス、長ネギの3品目を中心とした野菜を生産しています。地元飲食店・宿泊施設などを通じて皆さんへお届けしています。私たちは夫婦で農業に従事していますが、夫婦で青年農業士に認定されたのは私たちが県内初なんです！私たちは「若者の活躍と地元の人たちとの協力」をキーワードに頑張っています！InstagramやTwitterでは日々の農業の風景を切り取ってアップしていますのでぜひ見てみてください！



レストラン モンブラン

魚沼市佐梨646-1
☎025-792-1052

創業昭和47年、魚沼市のレストラン「モンブラン」です。和食・洋食・中華とバラエティーに富んだ定番メニューから旬を活かした季節限定メニューやデザートまで年代問わず愛されるメニューづくりをしています。レトロな雰囲気の内にはごゆっくりお寛ぎいただける個室も完備しております。落ち着いたレトロな雰囲気が漂う当店で、お友達とご家族と各種会合等楽しい時間をお過ごしください。ご来店お待ちしております。



(有)甘泉堂

本店 魚沼市本町2-8
☎025-792-0419

湯之谷店 井口新田701-1
☎025-793-2777

Instagram: kansendo.uonuma

当社は魚沼市で和洋菓子の製造販売をしています。当店名物「魚沼コルネ」や「鮎もなか」など、様々なお菓子をご用意しております。季節限定商品もありますので、詳しくはホームページやInstagramをご覧ください。さらに当店では、パースデーケーキなどのご予約をLINEからも受付しております。ご家族やご友人のお誕生日や、記念日などにぜひご利用ください。皆様のご来店をお待ちしております！



(有)清花園

魚沼市小出島124-27
☎025-792-0878

“お花を楽しむこと”を取り扱っています！魚沼市南本町商店街にて営業している花屋です。「贈る楽しみ」「飾る楽しみ」「つくる楽しみ」をテーマに、ギフト用の花束や、おうちに飾る提案、生け花用の枝も・・・などなど色々扱っておりますので、お気軽にお問合せください！特に、ほぼ毎日不定期開催中の少人数制ワークショップ「はなあそびば」は好評です。リースやドライフラワーのスワッグ、プリザーブドフラワー、ハーバリウムなど、お好きな時間にお友達とごゆっくりお気に入りの作品を作ってみませんか？一緒に楽しむメンバー募集中です。



「塩沢信用組合」は地域の皆さんの お困りごとを解決します!

「両替」や
「硬貨の入金」で
手数料が必要になった



金融機関の窓口が
お昼休み休業
で用事が足りない



こんな事でお困り
ではありませんか?

大学生の子ども
のキャッシュカード
手数料負担が
大きい



しおしん
の
優遇
サービス

組合員の両替・硬貨取扱手数料無料!

セブン銀行ATM手数料無料!

(平日: 8時45分~18時00分、土曜日: 9時00分~14時00分)

「お昼休み」時間帯は増員して迅速対応!

「信用組合」は「組合員」の経済活動を支援しています

組合員になるには・・・

- 当組合の営業地域内に居住又は勤務する個人
 - 当組合の営業区域内で事業を行う小規模事業者
- 出資金と申込書及び必要書類を提出していただきます

※組合員加入するには理事会の承認が必要であり、当組合と長くお付き合い
できる方が対象です (ご家族の状況もお聞かせいただく場合があります)



事業予告 「注目の取組み」

2022年12月13日(火)

「けんこう職場おすすめプラン表彰式」

協会けんぽと連携した取組みで「金賞」を受賞した
優績企業を表彰します。



2023年3月30日(木)~31日(金)

「魚沼の未来基金「第7期」はばたき奨学金贈呈式」

未来基金事業もいよいよ7年目を迎えます。
今年度も約60名の高校生に奨学金を贈呈する予定です。

